

令和3年度第2回新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 先端医用量子線技術科学コース講演会

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プランが平成29年度から始まりました。そこで医学研究院保健学部門医用量子線科学分野は、「先端医用量子線技術科学コース」を立ち上げ、臨床現場で物理的かつ技術的な面で指導的役割を果たし、様々ながん治療を対象とした臨床研究を推進する先端医用量子線技術科学の医療人を養成します。その目的に沿って講演会を企画しました。奮ってご参加ください。

なお、本講演会は、九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース（医学物理士認定機構認定コース）の医学物理教育としても行います。また、本講習会は医学物理士認定機構から認定されています。

【日時】2022年2月19日（土）13:00 – 17:00（12:30開場）

【場所】Zoomによる遠隔講習会（事前登録、後日接続リンク配信）

【参加費】無料

【プログラム】

13:00-13:10 開会挨拶 医用量子線科学分野長 有村秀孝

**13:10-14:20 広島大学病院 診療支援部 西丸 英治先生
「CTの最新技術はがん診療を変えられるか？」**

**14:30-15:40 大阪大学医学部附属病院 橋渡 貴司先生
「Radiomicsを活用したMR画像診断と予測分析」**

**15:40-16:50 帝京大学 福岡医療技術学部 亀澤秀美 先生
「Radiomicsに基づく放射線治療支援」**

16:50-17:00 閉会挨拶 医用量子線科学副分野長 藪内 英剛

主催：新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン
九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野
先端医用量子線技術科学コース

問合せ先： arimura.hidetaka.616@m.kyushu-u.ac.jp